

問1 ドイツの歴史において、19世紀後半のドイツ帝国成立から現代に至るまでに起こった出来事について、年代の古いものから順に正しく並べたものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊 | 2. 日独伊三国同盟の調印 — 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊 | 3. 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊 | 4. ワイマール憲法の制定 — 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊 |
|---|---|---|---|

問2 1930年代後半、日中戦争が長期化する中で制定された「国家総動員法」の目的と、その内容についての説明として最も適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。 | 2. 地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡し、自作農を増やして社会を安定させること。 | 3. 教育の機会均等を実現し、個人の尊厳を重んじる民主的な教育制度を確立すること。 | 4. 企業の生産活動によって発生する大気汚染や水質汚濁に対し、企業の社会的責任を明確にすること。 |
|--|---|---|--|

問3 1980年代後半、ソビエト連邦でゴルバチョフによる改革が進められる中で冷戦が終結へと向かいました。この流れの中で、1990年にベルリンの壁の崩壊を経て実現した出来事として正しいものを選択肢から選びなさい。（2016年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|-----------------|
| 1. 東西ドイツの統一 | 2. ソビエト連邦の結成 | 3. 南北ベトナムの分断 | 4. ワルシャワ条約機構の強化 |
|-------------|--------------|--------------|-----------------|

問4 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。（2018年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-------------------|-------------|------------|
| 1. 世界金融危機 | 2. 石油危機（オイル・ショック） | 3. バブル経済の崩壊 | 4. アジア通貨危機 |
|-----------|-------------------|-------------|------------|

問5 沖縄県にある「平和の礎」には、2022年現在で合計24万人を超える人々の名前が刻まれています。この記念碑の運用実態について、統計的な背景から説明したものととして正しいものはどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 沖縄県出身者の名前が約15万人と最も多いが、県外や海外出身者の名前も多数刻まれている。 | 2. 建設当初から刻銘される人数は固定されており、新たな名前が追加されることはない。 | 3. 氏名が判明していない犠牲者が多いため、現在は氏名ではなく出身地別の人数のみを刻んでいる。 | 4. 連合国側の犠牲者については、平和の礎とは別の施設に分けて名前が刻まれている。 |
|--|--|---|---|

問6 1989年にアメリカとソ連の首脳がマルタ島で会談し、長年続いた冷戦の終結を宣言しました。この歴史的な転換点を受け、翌1990年にヨーロッパで実現した出来事として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|------------------------|-----------------|-------------------------|
| 1. 東ドイツと西ドイツが統一された | 2. ソビエト社会主義共和国連邦が解体された | 3. ベルリンの壁が建設された | 4. 北大西洋条約機構（NATO）が結成された |
|--------------------|------------------------|-----------------|-------------------------|

問7 ユーラシア大陸の東端に位置し、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林地帯を貫く鉄道の終着点となっているロシアの都市について、その特徴を述べたものとして適切なものはどれか。（2018年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 1776年に建国された歴史を持ち、現在は大西洋に面した世界最大の物流拠点として発展している。 | 2. ライン川の河口付近に位置し、ポルターと呼ばれる大規模な干拓地を背景に酪農製品の輸出を行っている。 | 3. シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。 | 4. イギリスの植民地時代に建設された鉄道網を活用し、綿花の輸出を中心としたモノカルチャー経済を維持している。 |
|---|---|---|---|

問8 北海道を中心に独自の言語や文化を育んできた人々について、2019年にはその誇りを尊重し、地域や産業の振興を図るための新しい法律が施行されました。この法律において、初めて日本の「先住民族」として法的に明記された人々を何と呼びますか。（2026年 青森公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|----------|--------|
| 1. アイヌ民族 | 2. 琉球民族 | 3. アボリジニ | 4. マオリ |
|----------|---------|----------|--------|

問9 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. アフリカの多くの植民地がいつせいに独立し「アフリカの年」と呼ばれたため | 2. 第一次世界大戦が終結し、平和維持のための国際連盟が設立されたため | 3. ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため | 4. 冷戦の影響で加盟が認められていなかった日本が初めて加盟したため |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊
- ドイツ帝国は1882年にオーストリア・イタリアと「三国同盟」を結びましたが、これは19世紀の出来事です。その後、第一次世界大戦の敗戦を経て1919年に「ワイマール憲法」が制定されました。さらに時代が下り、第二次世界大戦中の1940年には日本・ドイツ・イタリアの間で「日独伊三国同盟」が結ばれます。冷戦末期の1989年に東西分断の象徴だった「ベルリンの壁崩壊」が起こり、翌年の再統一へとつながりました。
- 問2** **答え 1**
議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。
- 1938年に制定された国家総動員法は、戦争のために国全体の力を集中させる「総力戦体制」を構築することが目的でした。この法律により、政府は帝国議会の審議を経ることなく、国民を徴用したり、物資の生産や配分を統制したりする強大な権限を持つようになりました。
- 問3** **答え 1**
東西ドイツの統一
- 1989年に東欧諸国で民主化運動が広がり、象徴的であったベルリンの壁が崩壊しました。これを受けて、翌1990年に東ドイツが西ドイツに吸収される形で、分断されていた国家が一つに統合されました。これは冷戦終結を象徴する歴史的な出来事です。
- 問4** **答え 1**
世界金融危機
- アメリカのリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけとする「世界金融危機」は、2008年から2009年にかけて日本の経済に極めて深刻な影響を及ぼしました。統計上でも、この時期に実質国内総生産（実質GDP）が前年度に比べて著しく減少していることが確認できます。他の選択肢である石油危機は1970年代、バブル経済の崩壊は1990年代初頭、アジア通貨危機は1997年の出来事であり、時期や下落の規模が異なります。
- 問5** **答え 1**
沖縄県出身者の名前が約15万人と最も多いが、県外や海外出身者の名前も多数刻まれている。
- 2022年時点の統計によれば、刻銘者の内訳は沖縄県出身者が約15万人で最も大きな割合を占めますが、日本国内の他県出身者、さらにはアメリカ、イギリス、韓国、北朝鮮、台湾といった海外出身者の名前も数万人規模で含まれています。また、調査によって新たに身元が判明した犠牲者の名前は現在も追加で刻み続けられており、刻銘者数は年々増加しています。
- 問6** **答え 1**
東ドイツと西ドイツが統一された
- 1989年に民主化を求める市民によってベルリンの壁が崩壊し、同年のマルタ会談でアメリカとソ連が冷戦の終結を宣言しました。この流れを受け、第二次世界大戦後から分断されていた東西ドイツが1990年に再び一つの国になりました。選択肢にあるソ連の解体は1991年、ベルリンの壁建設は1961年、NATOの結成は1949年の出来事であり、時期や背景が異なります。
- 問7** **答え 3**
シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。
- ロシア東端のウラジオストク付近は、シベリア鉄道の終着点にあたります。この地域は「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が広がる地域を通り、首都モスクワなどの主要都市と結ばれています。天然の良港を活かした軍港や、シベリアの豊富な鉱産資源を輸出する物流拠点として、ロシアの経済・安全保障において重要な位置を占めています。
- 問8** **答え 1**
アイヌ民族
- 2019年に施行された「アイヌ施策推進法（アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律）」により、アイヌの人々が日本の先住民族であることが初めて法律に明記されました。これまでは1997年のアイヌ文化振興法によって文化の保存が図られてきましたが、新法ではさらに一歩踏み込み、先住民族としての権利尊重や地域振興が目的となっています。
- 問9** **答え 3**
ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため
- 1980年代末のベルリンの壁の崩壊をきっかけに東欧諸国で民主化が進み、1991年にはソビエト連邦が解体されました。これにより、旧ソ連構成国や東欧の旧社会主義国が次々と独立国家として国際連合へ加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が急増しました。なお、アフリカの年（1960年）や国際連盟の設立（1920年）は時代設定が異なります。